



志津南

6月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口(4/30現在)
世帯数 2,504 総人口 6,654人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyou.jp

定時総会、今年も文書審議に まち協会長に高田氏再任

回収された審議回答書面



ら回答をいただき、総会は成立しました。
▽第1号・2号議案
活動・収支決算と監査報告
▽第3号議案
役員選出
新会長に、高田憲一前会長が再任されました。
▽第4・5号議案
令和4年度活動計画案と予算案
▽第6号議案
「まちづくり行動計画」および「事業の見直し」の策定

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)の令和4年度定時総会が文書審議の形で終わり、回答者全員の賛成で全議案が承認されました。
総会は5月15日開催予定でしたが、コロナ感染防止のため、理事会の承認を得て文書審議に変更されました。代議員39人の内34人が

地域状況を加味した活動を

志津南学区まちづくり協議会会長 高田 憲一



青葉若葉の映える過ごしやすい季節となり、皆さま方におかれましては壮健でお過ごしのことと拝察いたします。

平素は、志津南学区まちづくり協議会運営にご協力いただきましてありがとうございます。

過去2年間、コロナ感染症の拡大に年初めの計画がほとんど中止を余儀なくされ、今日では第7波まで拡大しています。が、国内におきましては行動制限が見直され、経済、特に観光拡大に舵を切ろうとしています。

そうした中で、志津南学区まちづくり協議会の新しい大きな事業として、ふれあい推進委員会が進めようとしておられる「子どもフェスタ」の開催を、楽しみにしております。そのための準備は大変と思いますが、新しい地域の事業として期待しています。各方面の年間活動計画に記載の事業運営も、計画通りにできるよう協力して進めたいと考えます。

今年度は、草津市まちづくり協働課からの通達で、令和5年度からの「新5ヶ年行動計画」を策定する時期でもあります。資料作成に当たりましては、経験者を含めた選考委員会を発足し、新5ヶ年行動計画を策定し、理事会に答申して参ります。

5年前からの地域状況振り返りますと、追分南町内会の地先は人口が増え、それに伴い志津南小学校の児童数が増加しています。特に山手幹線の国道バイパス化で、かがやき通りの交通量増加が懸念されます。また、若者と高齢者の地域間世帯数格差も顕著になりつつあります。

そのようなことを加味しながら、当協議会がよりよい活動をしていけるように、力を尽くす所存です。

き、年内を目標にまち協への答申のため議論・検討を進めていくものです。
〓〓面に役員名簿、決算表

令和4年度特別会計予算

(単位=円)

収入の部	
項目	予算額
事業収入	100,000
指定管理料	18,150,000
雑収入	100,000
合計	18,350,000
支出の部	
人件費	12,450,000
委託料	644,000
諸謝金	130,000
印刷製本費	180,000
食糧費	50,000
旅費交通費	50,000
燃料費	40,000
通信運搬費	113,000
消耗品費	480,000
修繕費	200,000
水道光熱費	990,000
賃借費	681,000
保険料	199,000
租税公課	1,651,000
広報費	260,000
医療材料費	10,000
研修費	10,000
支払手数料	10,000
雑費	5,000
予備費	197,000
合計	18,350,000

令和4年度一般会計予算

(単位=円)

収入の部	
項目	予算額
前年度繰越金	15,400,888
会費	1,039,600
草津市交付金等	7,373,000
ごみ袋販売手数料	123,031
自治会活動保険	260,000
印刷製本費	100,000
雑収入	200
特別会計繰入金	1,237,137
合計	25,533,856
支出の部	
事務費	4,384,000
事業費	4,091,000
粗大ごみ等支払い	107,050
自治会活動保険	260,000
予備費	16,691,806
合計	25,533,856

子どもフェスタ開催

ふれあい推進委員会(宮永俊昭委員長)は、今秋「志津南子どもフェスタ」を開催する準備を進めています。「ふれあい夏まつり」は、

天候不順やコロナの影響で四年間中止を余儀なくされてきました。その間、宅地開発による人口増加や年齢層の変化等の地域環境に對

り方を検討してきました。昨年のアンケート調査等を参考に、新イベント「志津南子どもフェスタ」を秋の昼間ロクハ公園スポーツ

広場を中心に開催する方向でまとまりつつあります。子どもたちの成長と共に、各世代がつながり、当学区が発展していくことを目的としたイベントです。
今年度は、可能な範囲で開催します。つきましては、模擬店・フリーマーケット・遊びの広場・体験ワークショップ・ステージ発表等、詳細が決まり次第、回覧・掲示などで募集していきますので、皆さまのご参加をお待ちしています。
皆さまのご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

空き巣に注意!

5月16日、昼から夕方にかけて留守にされていた若草一丁目のお宅で、空き巣被害が発生しました。掃き出し窓の鍵付近のガラスを破壊して、侵入した模様。最近、田上・青山方面でも同様の被害が確認されており、過去には短い期間に空き巣被害が連続発生した事もあります。

各ご家庭での防犯対策を見直すと共に、近所同士でも声をかけ合い、新たな被害が起きないように注意をお願いします。

令和3年度一般会計収支決算

(単位=円)

Table with 3 columns: 項目, 予算額, 決算額. Rows include 収入の部 (前年度繰越金, 会費, etc.) and 支出の部 (事務局運営費, 職員雇用経費, etc.).

令和3年度特別会計収支決算

(単位=円)

Table with 3 columns: 項目, 予算額, 決算額. Rows include 収入の部 (事業収入, 指定管理料, etc.) and 支出の部 (人件費, 委託料, etc.).

のぼり旗立て活動強化



志津南学区民生委員児童委員協議会(浅野謙一会長)は、民生委員児童委員の日(5月12日~18日)にあたり、次のような活動に取り組みました。コロナ禍に一層必要とされる見守りを念頭に「更なる地域とのつながり」

- ①学区内センター!
②小学校通学路巡回、ヒヤリハット箇所把握
③地域サロン訪問
④新1年生家庭訪問
⑤子ども園・保育園訪問
⑥「自由にお取り下さい」ティッシュを各所に配置

新緑の石山・宇治訪ねて

志津南まちづくりセンターは5月18日、教養文化講座「史跡探訪」を開催しました。今年度のテーマは「鎌倉時代の京・近江を巡る」とし、第1回は「石山寺と宇治」。ボランティアガイドの野津隆さんと共に三ヶ所を巡りました。



朝霧橋から宇治上神社を見る参加者

「見守り、つなぐ、そして把握する」を活動の基本として、地域との関わりあいし合う機会となりました。を深め、良き相談相手、話し相手になれるよう努力しようとして、委員一同確認

その後、宇治方面へ向かい、「宇治上神社」へ。国宝とされる本殿も拝殿も切妻造、檜皮葺きは見事で、思わず「美しい!すごい!」との声が出ていました。朝霧橋の上からは、遠く源平時代に想いを馳せました。千二百年の歴史をもつ「城南宮」で講座は終了。平安時代末から鎌倉時代初めの激動の時代、鎌倉と京がどんな関係性を持ち、時代を構築していったかを今後の講座で学びます。

*表中「センター」は志津南まちづくりセンター

Table with 3 columns: サロン名(代表者名), 活動場所, 主な活動内容. Lists various community groups and their activities.

興味を持たれた方は、各サロン代表者に気軽にお声掛けください。



「地域サロン」のご紹介

志津南学区には、草津市社会福祉協議会の助成を受けて活動する9つの地域サロンがあります。一覽表。地域サロンは、高齢者等健康体操、レクリエーション等を通して、楽しみながら居場所づくりを行う活動の場であり、各サロンは新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したうえで、活発に活動しています。

まちづくり協議会役員

Table with 3 columns: 役職, 氏名, 氏名. Lists the members of the community planning committee.

秋の収穫を楽しみに…

教わりながら苗を植える二年生



苗の植え方について自作の道具を使って説明したり、その場で丁寧に教えていたたいりしたので、子どもたちは安心して活動を楽しむことができました。

志津南小学校（山田容子校長）二年生が5月17日、志津南小地域ふれあい農園で、サツマイモの苗植えを行いました。今年も志津南環境美化ボランティアの皆さんに協力いただきました。

子どもたちは、たくさんサツマイモが収穫できることを楽しみにして世話をしていきますが、子どもたちだけで行うのはなかなか難しいのが実状です。秋の収穫まで、影になり日向になりお世話になる

ボランティアの方々に感謝しながら、収穫の喜びを体験できるよう、学年で協力して成長を見守ります。

一斉清掃、任しといて

草刈機等取扱安全講習会を志津南学区環境美化委員会（谷学委員長）は4月23日、草刈機等取扱安全講習会を



雲天予想とは打って変わり初夏を思わせる日差しの中、伯母川調整池の会場で、四班に分かれ、刈払い機操作・周囲の安全対策にブルシートを活用した防護ネ

開催しました。

コロナの渦中でしたが、学区内12町内会から役員を中心に49人が参加。志津南環境美化ボランティアの会の応援スタッフ13人に加え、総勢62人と盛況でした。

二時間ほどでしたが、「五月の一斉清掃は任しといてや」と言わんばかりの自信に満ちたマスク顔一杯で、今年度の講習会は無事に終了しました。

刈払い機講習に取り組み参加者

は「雨」と同じ手話で表現します。軽く指先を広げた両手のひらを下に向けて繰り返して下ろします。



②「ポツポツ降る雨」は両手の人差し指1本を交互に空間などを言語の一部として使います。

ですので、コロナ禍のためマスク越しのコミュニケーションを余儀なくされている方にとっては苦勞の日々が続いています。早くマスクなしの生活に戻ってくる日を願うばかりです。（手話サークルうさぎ）



6月は梅雨の季節です。そこで今回は雨を取り上げました。

日本語では「雨がポツポツ降る」「ザーザー降る」というように「降る」の前にその様子を表す言語を足して表現しますが、手話の場合は「雨が降る」という表現そのものに降り方の情報を加えて表します。

③「ザーザー強く降る雨」は両手のひらを下に向けて、上から激しく振りなが

雨が降る



下ろし、雨の降り始めの様子を指先で表します。

手話は目で見る言語です。ですので、手や指の動きだけでなく顔のパーツ、頭、体、空間などを言語の一部として使います。

この他にも、町の美観維持に役立つ活動を続けていきたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力よろしくお願ひします。

サツキ等の低木や雑草などを整理するための作業です。作業は両日12人程と比較的少人数でしたが、まちづくりセンターの軽トラを使って整理した木や葉を次々と運搬除去できた事や、軽いヘッジトリマーが戦列に加わった事等で、効率よく作業を終える事ができました。

お祝い記念品を贈りました。今年度、同会の会員数は、

新入生16人を迎え、186人となりました。この一年の学校生活が楽しいものとなるよう願いを込めて、子どもたちに馴染みのある文具を選びました。

今年度も活動にご理解、ご協力をお願いします。

かがやきの丘子ども会（板倉ひろか会長）は今年度最

初のイベントとして、新入や進級の

を開催しました。参加者はコロナ禍の作法でいただくお点を自分で体験しました。

緊張し震える手で茶杓や茶笥など扱い、なんとかお茶を点て、美味しい和菓子とお茶をいただく、緊張もどけ笑顔がもどりました。日常ではできない体験ができたこと皆さん喜んで帰路につきました。

- 草津のかたりぐさ 加藤義一 かもかわ出版
- みいでらのかね 京都新聞出版センター
- 滋賀の童話 日本児童文学者協会 リブリオ出版
- わたしの昔かたり 宮川ひろ 童話屋
- 近江の昔ものがたり 瀬川欣一 サンライズ出版
- こんには、昔話です 小澤俊夫 小澤俊夫なし研究所
- 読み聞かせしあわせ革命 沢木景子 ベストセラーズ
- 滋賀のむかし話 滋賀県小学校教育研究会国語部会

他
遠い昔から今日まで、滋賀県ではどんなお話が語り継がれてきたのでしょうか？この機会に民話に触れてみてはいかがでしょうか。

今月の 志津南文庫



かがやきの丘子ども会（板倉ひろか会長）は今年度最



お点前活動の様子

緊張し震える手で茶杓や茶笥など扱い、なんとかお茶を点て、美味しい和菓子とお茶をいただく、緊張もどけ笑顔がもどりました。日常ではできない体験ができたこと皆さん喜んで帰路につきました。

学区社協 書面議決で全議案承認

学区社協 志津南学区社会福祉協議会(松崎大次郎会長)は5月8日、全理事による書面議決で、総会にかけるすべての議案を承認しました。議案は次の通りです。

- ①令和3年度事業報告
 - ②令和3年度収支決算と監査報告
 - ③令和4年度役員(案)
 - ④令和4年度事業(案)
 - ⑤令和4年度予算(案)
- 学区社協の活動はまち協活動経費、市社協助成金、ふれあいハウス「絆」事業により成り立っています。

令和3年度 社会福祉協議会収支決算 単位=円

収入の部	
項目	金額
まち協からの補助金	1,761,506
市社協一括補助金	325,000
地域サロン助成金	450,000
雑収入・賛助会費還付金等	489,946
前年度繰越金	524,309
合計	3,550,761
支出の部	
項目	金額
まち協補助金事業	
事務・保険等・福祉活動	127,133
地域支え合い活動	50,652
敬老会	1,136,270
市社協会費	300,000
まち協返戻金	147,451
小計	1,761,506
市社協一括補助金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	70,847
福祉の担い手づくり	139,900
個別援助・一人暮らし支援	54,821
コロナ禍事業	65,000
地域サロン活動支援	450,000
小計	780,568
絆活動	
絆活動費他	550,780
まち協立替	1,316
小計	552,096
合計	3,094,170
次年度繰越金	456,591
総合計	3,550,761

おはなし会開催

志津南アンサンブルパワースタッフ(吉田知津子代表)は志津南文庫と共催で、草津お話研究会の皆さんを招き、次の要領で「民話で知るふるさと滋賀」を開催します。

草津おはなし研究会(中村直枝代表)は、「子どもと本のかげはし」をモットーに、草津市で子どもたちに本の読み聞かせを行っているボランティアグループです。草津市立図書館などを会場に、ただ字面を読むだけでなく様々な工夫をして、おはなしの魅力を届ける活

動をされています。今回は、滋賀にまつわる民話をテーマに、公演をしていただきます。

▽日時 6月18日(土) 13時30分～14時30分

▽場所 志津南まちづくりセンター 大会議室

▽参加費 無料

大人向けのおはなし会ですが、子どもも楽しめる内容ですので、子どもさんの参加も大歓迎です。

会場へは、必ずマスク着用でお越しください。なお、やむを得ない理由で予定を変更する場合がありますのでご了承ください。多くの

昨年度はコロナ禍による影響も最小限に抑え、各サロンはほぼ予定の活動を実施、ふれあいハウス「絆」も閉館を最小限にして、多くの皆さんに参加いただきました。

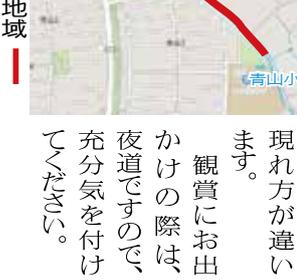
地域に根ざしたふれあい活動事業がさらに身近なものとなるようよろしくお願いいたします。

皆さんのご参加をお待ちしています。

6月は志津南文庫にも民話の本を並べていますので、併せてご利用ください。

ホタル舞う夜も近し

桐生の棚田から青山小学校、若草・岡本西沿いを流れる伯母川は草津市内でも



有数のホタル生息地で、ホタルが乱舞する幻想的な風景を演出してくれます。

ホタルは6月10日前後から二週間、夜8時前後、暗くなると現れ川面や調整池の土手など尾を引くように飛び交います。

しかし、春からの気象状況や夜の気温、日によって現れ方が違います。

観賞にお出かけの際は、夜道ですので、充分気を付けてください。

例年、ホタルが多く見られる地域

今後の課題として医療福祉を考える会議、高齢者を対象とした送迎支援活動、未就園児・児童支援活動等さらに検討していきます。

なお本年度の敬老会については学区全体で実施するか、各町内会代表による福祉部会で方向付けを決定します。

今年度の四役と福祉部長は次の通りです。

会長 松崎大次郎 再
副会長 河辺達也 再
事務局長 高岡昭義 再
会計 新宅裕子 再
福祉部長 小松原幸助 新

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽6月25日(土) 7月23日(土) 13時～16時

▽センターサロン

地域内困りごと相談窓口を兼ねています。

先月の遊々閑話では、急遽芝桜プロジェクトの話をしましたので、今月はほんの軽い気持ちで加入した「志津南環境美化ボランティアの会」についての話の続きです。我々の活動の詳細については、是非ともホームページとインスタグラムをご覧ください。目指す方向は、緑の手入れを通じての仲間づくりと、それを行いつつながら緑に囲まれた美しい町づくりです。

「いつまでも住み続けたい」と思えるような町づくり」に少しでも貢献できたら良いと考えています。

この活動を続けている内に、JRの格安キップを利用する「青春18クラブツアー」が誕生しましたが、その話はまた別の機会に。

資源回収

- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1～5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6～8丁目町内会
- 毎月第2・4土曜日
- ★向山子供会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・ウエス・雑紙

仲間とちよこまカ活動中

やはり、地域内での仲間づくりができる事が大きいと思います。現役時代には町内の事には殆ど関わらずにいましたので、停年を迎えて地域に戻る時には、「見知らぬ土地に落下傘で降下するような状態」でした。それが活動を続けている内

だんこの方は、緑の帽子とベストを着用して、よくも飽きずにちよこまカ動いているなあと思われている事と思います。私もいつの間にかちよこまカ動くようになったのですが、なぜか？を考えてみました。

ボランティアの魅力

更にもうひとつ、地域内での仲間づくりが広がってくると、困ったときに助けてくれる人が不思議と出てくることです。調整池の整地作業に苦勞している時に、コンボを提供して貰えたり、グループ内の連絡手段を提案しているのと「マチコミ」という連絡手段を提案して貰えたり、情報発信の方法に困っているとホームページやインスタグラムを立ち上げて貰えたり…。人の輪が幾重にも広がっていく喜びがあります。

さあ今日も緑の帽子とベストを着用してお出かけです！「亭主元気で留守が良い？」それでは行ってきます！す！…。(M・O)

